

平成20年度事業実施計画

1 会議について

(1) 第23回総会

日程：平成20年4月21日（月）

会場：ANAクラウンプラザホテル広島（広島市中区）

- 内容：・平成19年度事業報告・決算報告
・平成19年度会計監査報告
・平成20年度事業計画案・予算案
・平成20年度役員選出

(2) 運営委員会

年2回の開催とし、必要に応じて臨時委員会を開催します。

ア. 第1回運営委員会

日程：平成20年5月14日（水）

会場：KKRホテル広島（広島市中区）

内容：平成20年度事業の具体的計画

イ. 第2回運営委員会

日程：平成21年3月頃

- 内容：・平成20年度事業報告・決算報告
・平成21年度事業計画案・予算案

ウ. 電子メールの活用

事業の中間報告や意見照会等に電子メールを活用し、事業推進に運営委員の意見が反映される体制を確保します。

エ. 運営委員会の組織整備

組織の整理・統合などのご都合により、継続的に運営委員をお務めいただけない状況が散見されることをふまえ、新たな委員の補充など運営委員会体制の維持・整備にかかる対応を進めます。

2 会員に対する情報提供について

(1) 総会記念講演

日程：平成20年4月21日（月）

場所：ANAクラウンプラザホテル広島（広島市中区）

演題：「ウィルコムの事業戦略とモバイルネットワークを活用した
ビジネス展開について」

講師 株式会社ウィルコム

代表取締役社長 喜久川 政樹 氏

(2) 会報誌等の発行について

ICTの普及促進や地域情報化の促進に関する情報を掲載した会報誌「INFORMATION中国」を年2回発行します。

また、最新のICT施策等を掲載する速報版「C-LINE」を随時発行し、講演会のお知らせや総務省の助成事業、研究開発事業の応募に関する情報を提供します。

①会報誌の発行について

編集方針

以下の編集方針に従い、誌面の充実を図ります。

(ア) 主に中国地方でのICTに関する取り組みを中心に、広く各方面に原稿執筆を依頼し、誌面を構成します。また、巻頭言の執筆を会員に依頼するなど会員の執筆による記事を掲載します。

(イ) 当懇談会が主催する講演会等の案内・報告を掲載し、会員への情報提供に努めます。

(ウ) ICT施策関連情報の提供を行います。

発行予定

第60号（平成20年10月）

第61号（平成21年 3月）

配布部数

会員への配布部数は加入口数あたり1冊とします。

広告

会報誌に広告を掲載します。

その他

掲載資料について、視覚的に訴えるものが多くなってきたことから、多色印刷を効果的に利用します。

周知啓発のため、各県の図書館へ寄贈します。

また、講演会等の機会をとらえ、参加者に配布するとともに、会員からのバックナンバーの請求にも応じます。

②速報版「C-LINE」の発行について

講演会開催等のお知らせや、ICT関連施策として総務省の助成事業、研究開発事業の応募に関する情報を提供します。

情報提供方法

FAX、電子メール及びホームページ

発行回数

随時

③電子メールによる情報提供・情報交換

電子メールを活用して、即応性が要求される情報の提供や、会員相互間の意見交換及び懇談会事業に対する意見・要望を受け付けます。

④ホームページの充実

ホームページを積極的に活用し、事業の紹介と報告、部会事業の状況、ICT関連施策を掲載します。

3 事業活動について

ICTの普及促進や地域情報化を促進するため、懇談会会員及び広く一般市民を対象として次の事業を実施します。なお、実施にあたっては地域バランスに留意します。

(1) u-Japanフェスタ inふくやま2008

我が国はインフラ整備においても利用者のレベルにおいても世界最高水準となり、最先端のマーケットと技術環境を有する世界最先端のICT国家となりました。

また、これまで情報通信基盤の整備促進や、コンテンツ流通に関する技術開発や作品の制作などが行われ、まさに生活に密着した分野での取り組みが盛んに行われています。こうした取り組みは、現実の生活の場において定着させることが不可欠であり、そのため幅広い階層にICTの利活用を分かり易く示すことが求められています。

この「u-Japanフェスタ inふくやま2008」では、全国的普及・促進が進む「地上デジタル放送」、新たな展開を迎えたブロードバンド環境やそれらを活用した「デジタルコンテンツ関連技術」、注目度が高い「ユビキタス通信」や「電子タグ」、また、新たに「ITS」や「ロボット」分野を取り上げた展示・デモンストラーション、講演会、セミナー等を併設開催し、ICTを身近に感じる機会とします。

開催日 平成20年11月14日(金) ～ 平成20年11月16日(日)
(3日間ともに、10時00分から17時00分)

会場 福山ビッグローズ、ならびに周辺施設

主催 「u-Japanフェスタ inふくやま2008」実行委員会
構成：総務省中国総合通信局、広島県、福山市、中国経済連合会、
福山商工会議所、中国情報通信懇談会を予定

企画概要

(1) 展示会

「ユビキタス」、「地上デジタル放送」、「コンテンツ」に加え、「ITS」、「ロボット」等をキーワードに展示を行います。

(2) 講演会等

「地上デジタル放送」、「ユビキタス」、「ブロードバンド」、「コンテンツ」、「ITS」、「ロボット」、「利用環境整備」等をキーワードに別途企画

(3) その他

実行委員会で承認した企画

(2) JGN2 plus シンポジウム2008 (仮称)

本シンポジウムは、講演やパネルディスカッションなどを通じて、JGN2 plus での研究活動、地域におけるJGN2 plus の利活用などについて広く紹介し、JGN2 plus の普及促進を目的に開催します。

開催日 未定 (11月頃開催予定)

会場 未定

主催 中国超高速ネットワーク連絡協議会、中国総合通信局、中国情報通信懇談会を予定

(3) 部会事業

次のとおり、部会によるフォーラムやセミナー等を開催します。

各部会の事業計画(案)は別添のとおりです。

- ①地域情報化・コンテンツ部会 (別添1のとおり)
- ②電波利用促進部会 (別添2のとおり)
- ③放送部会 (別添3のとおり)

(4) 支援事業

中国地方におけるICTの普及促進や地域情報化の促進に寄与すると認められる活動に対して支援を行います。

支援事業は、各県等が主体的に企画・実施するセミナーや情報研修会、会員が企画する事業等に参画し、経費の一部の援助や講師の派遣など運営面で支援を行うものです。

支援の申込みは、随時受け付け、内容の審査を行った上で支援措置を決定します。(別添資料：支援事業実施要綱参照)

なお、支援事業の申し込みを予定している事業として、現在のところ事務局に連絡などが寄せられているものは次のとおりです。

①自治体を実施するセミナー等

鳥取県

■Uとっとり地域情報化セミナー(情報通信月間行事)

日程：平成20年5月27日(火)～28日(水)

場所：ホープスターとっとり(鳥取市)

内容：鳥取県におけるユビキタス社会を実現するために、市町村、企業、大学などの地域情報化推進者が、地域情報化の課題を解決する方策を互いに学ぶセミナーを開催します。

支援希望予定額：15万円

山口県

■防災情報講演会 in 山口(情報通信月間行事)

日程：平成20年7月17日(木)

場所：ニューメディアプラザ山口(山口市)

内容：山口県の総合防災ネットワークの全面整備完了を記念して、災害と危機管理に対する知識を備えることを目的として、防災に関する講演会を開催します。

支援希望予定額：10万円

②情報通信分野の取り組み等に対する支援

中国地方非常通信協議会

■非常通信講演会(情報通信月間行事)

日程：平成20年5月28日(水)

場所：広島ガーデンパレス(広島市)

内容：防災意識の高揚と、防災行政無線の普及促進に資するため、災害時に必要となる情報システムや組織体制の整備などに関する講演会を開催します。

支援希望予定額：12万円

(株)アクトシステムズ

■中国電子タグ利活用研究セミナー2008

日程：平成20年7月、9月、平成21年1月、3月(全4回)

場所：福山ロッツ(福山市)(予定)

内容：ユビキタスネットワーク社会の基盤ツールとなることが期待されている電子タグ(RFID)の技術開発や実用化、ビジネス化等の動向を学び、中国地域における効果的な利活用についてセミナー、事例紹介等を行います。

支援希望予定額：15万円

中国経済連合会

■放送と通信の連携に関わる講演会

日程：年2~3回を予定

場所：会場等未定

内容：地上デジタル放送の開始にともない、情報発信を拡大・充実させ得る環境となった中、「情報の利便性の向上」「豊かで活力ある経済・社会の構築」を推進していくにあたって、「放送と通信が融合・連携した、事業者間を跨いだ新たなサービスの実現」が鍵となることから、これからの新たな事業展開を探る機会としての講演会等を実施します。

支援希望予定額：15万円

4 会員拡大について

ICTの普及促進や地域情報化を促進することを目的とする、産学官連携による懇談会組織をより拡大・整備・発展させるため、懇談会会員の拡大に努めます。

具体的には以下の取り組みを検討・実施します

(1) 懇談会案内の配布

懇談会事業として実施する講演会、セミナー等において、配付する資料などにあわせて懇談会の入会案内を配布します。また、同様に懇談会のかかわるあらゆる機会を捉えて周知広報に努めます。

(2) 講演会、セミナー等実施後アンケートの集約

懇談会事業にかかわる会員への情報提供の状況把握、及び、会員外聴講参加者等の状況把握が図られることから、各種講演会、セミナー等の終了後に、統一した形式でのアンケートを年間を通じて実施・集約することについて検討を進めます。

地域情報化・コンテンツ部会 事業計画

1 幹事会について

年複数回の開催とし、部会長が必要と認めた場合などに開催します。（以下はあくまでも予定です。）

開催地については、幹事会構成、また、事業計画の具体化ともかかわって、山陰地区での開催も考慮します。

① 第1回幹事会

日程：平成20年5月15日

会場：中国総合通信局第1会議室

内容：平成20年度部会活動計画（案）について 等

② 第2回幹事会

日程：平成20年9月（予定）

場所：山陰地区

内容：部会活動計画の具体化について 等

③ 第3回幹事会

日程：平成20年11月（予定）

場所：広島市内

内容：部会活動計画の具体化について 等

④ 第4回幹事会

日程：平成21年3月（予定）

場所：中国総合通信局会議室（予定）

内容：平成20年度部会活動報告・部会決算について

平成21年度部会活動計画（案）・部会予算（案）について

⑤ その他

上記のほか、意見照会や臨機の対応のため、電子メールの活用による幹事相互間の意見交換などを行い、活動推進に幹事の意見が反映される体制を確保します。

2 会員に対する情報提供について

(1) 速報版「C-LINE」の活用について

懇談会からの講演会開催等のお知らせやICT関連施策である総務省の助成事業、研究開発事業の応募に関する情報を提供している「C-LINE」を活用し、部会活動にかかわる情報などについて、広く会員に情報提供することとします。

情報提供方法

FAX、電子メール及びホームページ

発行回数

随時

(2) 電子メールによる情報提供・情報交換について

電子メールを活用して、即応性が要求される情報の提供や、会員相互間の意見交換及び部会活動に対する意見・要望を受け付けます。

(3) ホームページの充実について

ホームページを積極的に活用し、部会活動の紹介と報告をはじめとしてICT関連施策を掲載します。

3 講演会等の開催について

ICTの普及促進や地域情報化・コンテンツ流通を促進するため、懇談会会員及び広く一般市民を対象として次の活動を実施します。

(1) CSC自治体フェア2008 in 広島（地域情報化人材養成講座）

地域情報化に関する政策動向、ネットワーク技術の動向、利活用先進事例に関する講演・発表を通じ、地域情報化の企画・推進を担う自治体職員等の知識・意識の向上を図り、もって地域情報化の円滑な推進に資することなどを目的として開催します。（情報通信月間行事として開催予定）

- | | | |
|---|-----|---|
| ① | 日 時 | 平成20年7月23～24日 |
| ② | 場 所 | 広島市まちづくり市民交流プラザ |
| ③ | 対 象 | 地方公共団体、情報通信関係の企業、学生、一般など |
| ④ | 主 催 | (株)中国サンネット |
| | 共 催 | 日本電気(株)、中国情報通信懇談会 |
| | 後 援 | 総務省中国総合通信局（予定） |
| ⑤ | 規 模 | 120名程度（19年度実績87名） |
| ⑥ | 内 容 | ・自治体の基幹業務、内部系業務などに関するシステム等の展示を行うとともに、関連するセミナーを開催する
・2日間で5枠程度のセミナーを予定しており、内2枠程度を懇談会枠として調整する方向で対応中
<具体案>・地域情報化プラットホーム
・電子自治体の推進（電子認証など）
・地域情報化先進事例紹介 など |

(2) 情報セキュリティセミナー

情報セキュリティ対策に取り組んでいる(財)クマヒラセキュリティ財団などの機関等との連携により、主に地方公共団体の情報管理担当者を対象とし、その他情報通信関係の企業、学生、一般など広く対象としたセミナーを開催します。

- ① 日 時 平成20年12月（予定）
- ② 場 所 広島市内（予定）
- ③ 対 象 主に地方公共団体の情報管理担当者、情報通信関係の企業などのセキュリティ担当者等、学生、一般など
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）、
（財）クマヒラセキュリティ財団（予定）
- ⑤ 規 模 50名程度

（3）デジタルコンテンツ関係講演会等

ブロードバンド環境の進展とともに、それを利用するコンテンツも大容量化するとともに、複雑・多様化してきている状況をふまえ、中国地域におけるコンテンツの充実と流通の促進に寄与するための講演会等を開催します。とりわけ、コンテンツビジネスなどにかかわるライセンス（権利・著作権）について、教育にかかわる方々を対象にした講演などの可能性を考えていきます。

- ① 日 時 平成20年12月（予定）
- ② 場 所 中国管内
- ③ 対 象 デジタルコンテンツ制作などにかかわる企業などの担当者等、学生、一般など
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）
- ⑤ 規 模 100名程度

（4）地域情報化セミナー等

地域情報化の促進を図るため、広く中国管内を開催地の候補と考え、その時節に合ったテーマによるセミナー等を開催します。年2回の開催を目指し、他組織の予定するセミナー等との連携も視野に入れて準備を進めます。

- ① 日 時 平成20年9月（予定） 及び 平成21年2月（予定）
- ② 場 所 中国管内
- ③ 対 象 地方公共団体、情報通信関係の企業、学生、一般など
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）
- ⑤ 規 模 70名程度

電波利用促進部会 事業計画

1. フォーラム等の開催

(1) 「ユビキタス・フォーラム' 08.05」

～ユビキタスネット時代のRFID技術と利活用～

- ① 日時：5月23日(金) 13:10～16:35
- ② 場所：RCC文化センター 7階
- ③ 主催：中国総合通信局、広島市、中国経済連合会、広島商工会議所
中国情報通信懇談会、中国電子タグ(RFID)利活用研究会
情報通信月間推進協議会
- ④ 企画内容：電子タグ、ICカードに関する講演
- ⑤ 備考：平成20年度情報通信月間行事／参加募集中

(2) 「電波利用促進フォーラム' 08.05」岡山からユビキタス社会を

～ユビキタスな電波利用環境（ワイヤレスBB）を目指して～

- ① 日時：5月27日(火) 15:00～16:45
- ② 場所：コンベックス岡山 国際会議場（岡山市大内田675）
- ③ 共催：中国総合通信局、岡山県、中国情報通信懇談会
岡山県高度情報化推進協議会、岡山IPv6コンソーシアム
情報通信月間推進協議会
- ④ 企画内容：ワイヤレスブロードバンドに関する講演
- ⑤ 備考：平成20年度情報通信月間行事／参加募集中

(3) 「ユビキタス・フォーラム' 08.xx」

- ① 日時：第3四半期または第4四半期
- ② 場所：
- ③ 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会
- ④ 企画内容：ITS等ユビキタス時代の電波利用に関する講演等
- ⑤ 備考：中国経済連合会と企画検討を予定

(4) 「電波利用促進フォーラム' 08.10」

- ① 日時：10月予定
- ② 場所：広島市内
- ③ 共催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会 ほか
- ④ 企画内容：電波の有効利用と情報通信技術の促進に関する講演
- ⑤ 備考：中国総合通信局(陸上課)と企画検討を予定

(5) 「中国電子タグ(RFID)利活用研究フォーラム」

- ① 日時：11月頃
- ② 場所：福山市内
- ③ 主催：中国総合通信局、中国経済連合会、中国情報通信懇談会
中国電子タグ(RFID)利活用研究会
- ④ 企画内容：電子タグに関する事例報告等
- ⑤ 備考：u-Japan フェスタ in ふくやま 2008(仮称/展示会)併設
中国電子タグ利活用研究会と企画検討を予定
【例】最先端ICTと防災減災、医療ICTなど→タグ関連を中心

(6) 「電波利用セミナー」

- ① 日時：
- ② 場所：
- ③ 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会 ほか
- ④ 企画内容：電波利用に関する気になる技術やサービス等の話題
- ⑤ 備考：幹事会等でのアイデアにより企画を検討
【例】遠隔医療、医療ICT、衛星・宇宙ソリューション等の電波利用

(7) 「電波利用促進フォーラム'09.03」

- ① 日時：3月頃
- ② 場所：広島市内
- ③ 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会 ほか
- ④ 企画内容：地域における電波利用システムの調査研究報告等
- ⑤ 備考：中国総合通信局(企画調整課)と企画検討を予定

(8) 産学官連携の在り方等に関するセミナー

- ① 日時：第2～3四半期
- ② 場所：広島市内
- ③ 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会 ほか
- ④ 企画内容：電波利用促進の産学官連携の在り方等
- ⑤ 備考：中国総合通信局(情報通信連携推進課)と企画検討を予定

2. その他の活動

(1) 部会登録メンバー等への情報提供等

- ① 対象：部会登録メンバー+事務局(企画調整課)の関連
- ② 手段/回数等：e-mailによる同報送信(BCCにて)/適宜
- ③ 発信者：部会事務局(中国総合通信局 企画調整課)
e-mail denpa-bukai@cic-infonet.jp

④ 情報の内容(例)

- 情報通信分野(特に電波関係を中心とした)の公開情報
- 懇談会、関係団体等の行事予定

(2) 部会メンバーの募集

① 広報の充実

- 部会ホームページ:「お知らせ」に掲載中
- C-LINE: 行事開催案内時に掲載予定

② 共催等の活動連携

部会活動に関係の深い団体等との共催企画を通じた部会登録の呼びかけ

(3) 他団体等との連携促進

① フォーラム等の共催

自治体や公益法人、地域の経済団体等との共催による連携の輪を拡大

② 関係団体等主催行事の広報支援等

メールによる情報提供を活用

(4) 幹事会の開催

① 年間3回開催

- 1) 第1回(4月): 活動計画等の具体化
- 2) 第2回(10月頃): 活動及び予算の中間報告、年度後半の活動計画の具体化
- 3) 第3回(3月): 活動・決算報告、翌年度の活動計画案・予算案・体制案

② 勉強会の開催(毎回)

持ち回り話題提供、並びに意見・情報交流等

③ その他

幹事会用メールアドレス d-kanji@cic-infonet.jp

- ・ 部会長、幹事及び事務局員への転送メール
- ・ MLと同様の使い方で転送登録者のアドレスにメールを配信

放送部会 事業計画

1 活動の計画

中国管内においても2006年10月（岡山県は12月）から地上デジタル放送が開始され、高画質・高品質な映像・音声サービス、データ放送、移動体向けワンセグサービスが行われています。

今後、アナログ放送の停波まで今年7月24日で3年を切るため、「2011年7月24日までに地上アナログ放送は終了し、それ以降、地上アナログテレビ受信機のみではテレビ放送の視聴ができなくなる」ことより前面に、国民・視聴者の理解の醸成とデジタル化への認識の一層の浸透を図ることが重要となる。

このため情報通信月間等の機会を中心に講演会・デモンストレーション等を開催し、関係者を中心に国民・視聴者への情報提供を行う。

(1) 実施計画案

- ① 地上デジタル放送講演会（u-Japanフェスタ（仮称）（11.14-16））
- ② 地上デジタル放送の周知広報「下松花とみどりの祭典」（5.31-6.1）（情報通信月間参加行事）
- ③ 地上デジタル放送の周知広報「岡山桃太郎まつり」（8.2-3）
- ④ 地上デジタル放送の周知広報「きらら物産・交流フェア2008」（10.18-19）
- ⑤ 地上デジタル放送の周知広報「ゆるキャラカップin鳥取砂丘」（11.2）
- ⑥ 地上デジタル放送の周知広報「u-Japanフェスタ（仮称）」
(11.14-16)